

第10回 下田農園「お米づくり」(田植え)を行いました

6月1日(土) 下田農園さんに於いて、今年で10回目となる田植えの体験を行いました。

当日はお天気にも恵まれ、23組57名の方が参加し、スタッフを含め総勢79名で約1反の田んぼをがんばって1時間程度で植えきりました。

毎年恒例の下田さんに質問コーナー!! では、子どもたちから「田んぼの水はいつまでお水が入っているの?」「竜巻の時はどうやって苗を守りますか?」「1反で1日どのくらいの水を使いますか?」「下田さんは朝何時に起きますか?」等のたくさんの質問が出されました。

今年は紙芝居の他にも米クイズをして、参加者も大変盛り上がり、生産者やJAの方との交流を通じて、食べることや食べ物
の大切さ、農業や自然環境・農業経営について学びながら、組合員同士の交流を深めることができました。



<今後の予定>

8月17日(土) 案山子作り
9月28日(土) 稲刈り
10月5日(土)、6日(日) JA群馬、収穫感謝祭での販売体験をいずれかの日程で予定しています。

第12回 ぐらしのたすけあいの会 全体交流会が開催されました

6月27日(木)、「ぐらしのたすけあいの会」全体交流会が前橋市総合福祉会館にて、活動会員、理事・ブロック委員、来賓の方々66名で開催されました。

超高齢化社会における援助内容の変化に伴う課題と対策をテーマにし合い、個々のスキルアップを目指しました。

最後にコーディネーターリーダーより、「超高齢化社会とは単に高齢者がたくさんいるというのではなく、支援していく側を含む全員が高齢になっている社会のこと。ボランティア年齢は60代からです。経験豊かな年代に積極的に声掛けをし、ぐらたす活動を広げていきましょう」と挨拶がありました。



来賓

住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会
会長 樺澤 洋様
ガイドヘルパー 土岐沢 佳代様

群馬県社会福祉協議会地域福祉課
主事 山岸 拓矢様

コープにいがたくらしの助け合いたんぼの会
代表 杉山 久美子様
副代表 柳田 千佳子様
事務局 塩野 亜里佐様

いばらきコープぐらしの助け合いの会
コーディネーター 小川 孝子様、石橋 真由美様

コープみらいぐらしのたすけあいの会ミニハート
コーディネーター 鈴木 由起子様

コープの 新しい福祉のかたち

コープぐんま福祉施設 建設中!

建設工事ここまで進みました (コープぐんま本部隣接地)

建設中の建物は、ネットが張られ中を見ることはできませんが、11月中旬の完成に向けて順調に工事は進んでいます。今後、コープぐんま福祉施設の説明会を予定しています。詳細が決まり次第、「ほっと」紙面でご案内いたします。



7月下旬撮影▶

組合員の声

「昔から生協にお世話になっています。条件が合えば子どもの世話にならずにサ高住に入居したいです。」と組合員様から期待の声が寄せられました。

コープぐんま福祉の取り組み 「生協10の基本ケア」で高齢者の自立支援をお手伝いします

清潔な環境で十分な水分を摂っていただきながら、長寿の人の意思を尊重した生活リハビリをお手伝いします。こうした取り組みを通して、長寿の人の自宅での生活を支援します。